

# 小学部 算数科 1段階 D測定

単元名：「おおきい・ちいさい」

## 【テーマ：指導と評価の一体化】

Bさんの個別の指導目標（算数科1段階）

この資質・能力を育みたい！！

- ①身近なものに注目したり操作したりしながら、具体物を「大きい」「小さい」と声に出して表現することができる。（知識及び技能）
- ②身近なもののおおきさを「大きい」「小さい」と声に出して表現することができる。（思考力・判断力・表現力等）
- ③教師の発問に手を挙げたり立ち上がったたりすることで進んで活動に取り組み「大きい」「小さい」と声に出して表現しようとする。（学びに向かう力、人間性等）

## 資質・能力を育むための指導のアイデア

### 構成

- ・大小をわける活動をシンプルにする。



### ことば

- ・教師がしゃべりすぎず、児童の様子を見守る。

### 教材

- ・大小判別ボックスを左右で大小を分ける形にする。
- ・具体物を活用する。



### 指導

- ・様々な物で大小に分ける活動を繰り返して概念形成を図っていく。

<支援者会議のあと・・・>

授業で取り扱う教材や活動について児童を操作しやすく、シンプルで分かりやすい形にすることが大切なのだと気付きました。体験しながら学ぶことに加え、その時の児童の様子（表情・目線・発言等）がどのようなであったかを観察することで授業の評価を行っていくということを意識し、授業の改善と今後の学習内容の目標の設定に取り組んでいきたいです。

